

福祉コラム

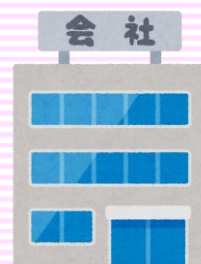
<障害者法定雇用率の引き上げをご存知ですか？>

平成 30 年 4 月 1 日から、障害者の法定雇用率が引き上げとなります。

法定雇用率制度とは、事業主に対してその雇用する労働者に占める障害者の割合が一定率以上となるように義務づけている制度です。この法定雇用率が民間企業(従業員数 45.5 人以上)の場合、2.0%⇒2.2%となり、平成 33 年 4 月までには更に 0.1%引き上げとなります。

また、今まで雇用が義務付けられていたのは、知的障害者と身体障害者のみでしたが、この度の改正で法定雇用率の基礎の対象に精神障害者(精神保健福祉士手帳をお持ちの方)が追加されます。

職場の中に、様々な障害を持った方々がいる、そういった光景が当たり前になっていくよう、尾道のぞみ会として今後も活動を続けていきます。



行事報告

7月

- 8日 ひまわり・やまと地区交流 BBQ(やまと)
- 14日 レク外出(アンパッソ)(ヴィータ)

8月

- 9日 レクかき氷を食べに行こう(ヴィータ)
- 14日 やまと地区盆踊り(やまと)
- 19日 ひだまり夏祭り参加(ヴィータ)
- 30日 レク「尾道市立美術館に行こう」(瑠璃寮)

9月

- 30日 「広島県精神障害者支援事業所連絡会主催交流会」参加(瑠璃寮)



行事予定

10月

- 6日 ふれあい合同面接会参加(ヴィータ、瑠璃の屋形)
- 15日 おのみち福祉まつり参加(ヴィータ、瑠璃の屋形)
- 21日 ソフトボール交流会(地域生活支援センターるり)
- 27日 みつば会バザー参加(ヴィータ)
- 28日 重井町文化祭参加(ヴィータ)

11月

- 12日 おのみち市民健康まつり参加(ヴィータ、瑠璃の屋形)
- 29日 精神保健ボランティアコスモス様主催クリスマス会参加

12月

- 未定 クリスマス会(地域生活支援センターるり)
- 未定 もちつき

感謝の気持ち

- 7月 [物品寄贈] 匿名希望様 匿名希望様
- 8月 [物品寄贈] 匿名希望様 西川浩司様
- [その他] NPO 法人遊喜の会様 柏原和夫様
- 9月 [物品寄贈] 精神保健ボランティアコスモス様
- [その他] 柏原和夫様



お問い合わせ先

社会福祉法人 尾道のぞみ会 (HP: <http://www.o-nozomi.or.jp/>)

- ・瑠璃の屋形(就労移行支援・就労継続支援B型) 広島県尾道市久保町 92-2 ☎0848)37-6040
- ・瑠璃寮(生活訓練:宿泊型、通所型、訪問型・短期入所) 広島県尾道市久保町 1714-1 ☎0848)20-7676
- ・地域生活支援センターるり(地域活動支援センター・指定特定、指定一般相談支援) 広島県尾道市天満町 2-10 ☎0848)38-7151
- ・希望の家(共同生活援助) 瑠璃寮内
- ・やまと(就労継続支援B型) 広島県尾道市御調町大山田 1139-2 ☎0848)76-2356
- ・ヴィータ(指定特定相談支援・生活訓練:通所型、訪問型・就労継続支援B型) 広島県尾道市因島重井町鬼岩 5276-17 2階 ☎0845)26-2580



瑠璃だより 秋号

発行: 社会福祉法人尾道のぞみ会 2017 年 9 月 28 日発行
〒722-0042 広島県尾道市久保町 92-2

やまと



活動の様子

過ごしやすい季節になってまいりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？



やまとでは稲刈りの時期はまだ先で、今は雑草の除去や、猪対策に追われています。この時期の稲穂は猪や小鳥などの獣害に襲われやすいのです。利用者の皆さんや地域の方々と協力しながら対策を続けていきたいと思っています。



やまとではこの夏に様々なイベントを行いました。その中からひまわり里親プロジェクトの方々と昼食交流会の時のことをご報告させていただきます。(ひまわり里親プロジェクトとは、東日本大震災後、福島県の有志によりはじまった「福島県に復興のシンボルとしてひまわりを植えよう」という活動です。全国 20 万人の里親さんが育ててくださったひまわりを福島県で復興のシンボルとして咲かせることによって、雇用・教育・観光につなげ、また日本全国と福島の絆を深めるプロジェクトです。) 毎年この時期になるとひまわり里親プロジェクトの方々がやまと地区の畑へひまわりの種の収穫に来られ、その後に交流昼食会として一緒に食事をいただいています。今年は「イカ入り焼きそば」を利用者さんが鉄板を使って作りました。とても美味しいと好評でした！ひまわりプロジェクトの方々と交流を深めることができとても良かったと思います。



話は変わりますが、やまとでは夏になると、シソジュースを作ってイベント時などに販売をしています。利用者の皆さんからもとても好評で、毎日飲まれる方もいらっしゃいます。地域の方々にも浸透してきており、毎年盆に行うやまと地区盆踊りでは、「待ってましたよ！」と 500ml や 2L のペットボトルで買っていく方もいらっしゃいます。

もし、機会がありましたらご賞味下さい！



これから涼しくなり風邪など流行ってまいりますので、お体にはお気を付けください。

ヴィータ

イベントの様子

ヴィータのある因島と尾道を結ぶしまなみ海道も赤や黄色に色づき、秋めいてまいりました今日この頃、皆さまいかがお過ごしでしょうか？

夏から最近にかけての出来事についてお伝えしたいと思います。

夏季のイベントのご報告



8月にNPO法人遊喜の会様主催の夏祭りに参加させていただきました。昨年に引き続きお声掛けいただき、このたびはわたがしとキャラメルポップコーンの販売をメンバーさんと一緒に行いました。わたがしの販売においては、事前に事業所で作る練習を行いました。

最初はなかなかうまくいかず…。作り方を調べたりしながら、こうやっていいね！という方法をみんなで見つけ、理想のふわふわのわたがしにたどり着きました。夏祭り当日は、メンバーさんがわたがし職人となってがんばってくれました。また、夏祭りでは、因島村上水軍陣太鼓の皆様によるステージもあり、因島の文化にも触れさせていただきました。



制服が完成しました!!



以前から、作りたいなあと考えていた制服が遂に完成しました。紺地のポロシャツに黄色で「島の小さなお手伝い屋さん」とプリントしてあります。個人的に、「お手伝い屋さん」の前に入っている「小さな」というフレーズが気負わない感じで気に入っております。制服を着用することで、所属感や一体感を感じることができ、また、仕事をしているという意識の高まりにも繋がっていると思います。

新商品ご紹介

テーブル用の花の飾り（造花）を紹介します。こちらは、とある機関様より「こういった物を作っていただくことはできませんか？」とご相談いただき、商品化につながったものです。市販されている造花を一度ばらし、花や葉を1つ1つ加工して、フラワーアレンジメントの要領でいけています。家庭やオフィス内に1つあるだけで、その場が華やかな印象になります。玄関や食卓、トイレ等いろいろな所で使っていただける商品です。ちなみにヴィータでは相談室のテーブルの上に置いています。色味など、ご希望に沿った商品をお作りすることも可能ですので、お気軽にご相談ください。



職員コーナー



今月の職員コーナー：瑠璃の屋形 守屋

テーマ：「はまっているもの」

ヴィータ 永谷

テーマ：「秋の楽しみ」



瑠璃の屋形の守屋（もりや）です。

今年の夏は例年より暑かったような気がします。その暑さのおかげで果物が甘くなり、ジャムづくりには最適でした。季節の果物でジャムを作るのにはまっぴりいて、春のいちごに始まり、桃、ブルーベリー、いちじく等楽しんでいます。新鮮な果物のジャムはおいしいですね！梨ジャムも作りたいなと思い、世羅まで梨を買いに行きました・・・しかし梨って高いんですね。ジャムを買ったほうが安そうなので仕方なくあきらめました。

今年は野菜ジャムにも挑戦してみようと思います！ショウガ、サツマイモ、カボチャなどなど…いろいろなジャムを作ろうと思い、ついにジャムのレシピブックまで買いました。

写真は世羅の梨と、この間作ったいちじくジャムです。このジャムが家族に好評で、最近朝食のパンに彩りを添えています。



ヴィータの永谷（ながたに）です。

秋の楽しみをテーマに選びました。秋は、暑すぎる夏が終わり、気候的にも過ごしやすくなり一年の中でも一番好きな季節です。

そんな季節には楽しみがたくさんありますが、なんといっても旬の食べ物が豊富なことは欠かせません。さんま、栗、ぶどう、梨、某全国展開のハンバーガー店の季節限定メニューなど、考えただけでもわくわくします。

色々楽しい食べ物がある中で、今年はいちじくを満喫しています。

ヴィータでは、ありがたいことに、地域の方からお話を頂きいちじく畑の収穫をさせていただいています。レシピを調べ、収穫したいちじくで食べ比べをしています。どれもおいしいですが、やっぱりそのまものが一番おいしいです。

皆様も秋の味覚を楽しんで下さい。



瑠璃の屋形



利用者の方へインタビュー

今回の記事では、瑠璃の屋形をもっと知って頂く為に、利用されている方に「瑠璃の屋形の仕事」についてインタビューをしました。

<軽作業 Aさん>

・どんな仕事をしていますか？

⇒ 新聞紙で袋を作る仕事をしています。(袋は直売市でパンを購入された方にお渡ししています。) コツはノリを袋に十分につけることです。最近は麦茶の袋詰めの作業もしています。麦茶のパックを袋に入れて、袋をシーラーで閉じています。袋がシーラーの熱で溶けないように気を配って作業しています。あと何年作業ができるか分かりませんが、頑張ります!!

<直売市 Bさん>

・どんな仕事をしていますか？

⇒ 直売市でレジ係をしています。お客さんが買われた商品を袋に詰めたり、お花を購入されたら新聞紙で包んだり、レジを打ったりしています。他にも、掃除や、業者から商品がお店に届いたら並べたりしています。

・やりがいがありますか？

⇒ レジ打ちが好きで、やりがいを感じています。商品をバーコードで打ったり金額を入力したりするのが好きです。



地域生活支援センターるり



利用者の方へインタビュー

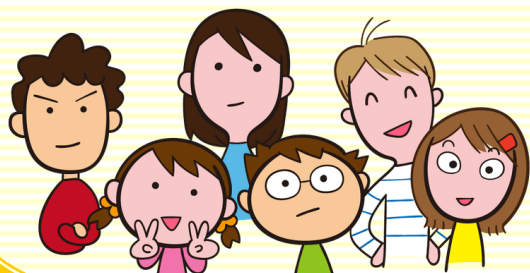
秋晴れの心地よい季節となりましたが、皆さまいかがお過ごしでしょうか？このコーナーでは、これまで活動プログラムについてご紹介してきました。今号では、実際に利用されている方にインタビューをしました。センターに興味があるけど、こういったところかいまいちよくわからないな、と思っている方の参考になれば幸いです。

来所される理由：「ちょっと話を聞いてもらいたい時に来ています。茶話会で色んな人としゃべりたい。同じ病気を持っている人と色んな話をして勉強になる。症状が同じ人がいて、一緒の人もある、と思えた」「悩みが尽きないから。悩みがあると親身に聞いてくれる。」

センターるりの印象：「利用料が100円で大丈夫だろうと思う。どこからお金は出ていると思うけど心配。お得。」「せまい、もうちょっと広い方が良い」「ピアスタッフが1人いるけど、前みたいにもう一人いた方が良い。」「いろんなタイプの障がいの方が来るのが良い」お話をたくさん聞かせていただいたのですが、紙面の都合上ごく一部しか掲載で

きず、すみません。ご参考になりましたか？興味を持ってくださった方は、どうぞお気軽にお問い合わせください☆

これから朝夕冷えていきますので、体には十分お気をつけください。



瑠璃寮

プログラムのご紹介

朝夕は涼しく感じる日が増え、だんだんと秋らしい気候になってまいりましたが皆さまいかがお過ごしでしょうか。瑠璃だより秋号では、瑠璃寮の通所型生活訓練で取り組んでいるプログラムを一部ピックアップしてご紹介します。

瑠璃寮では月に 2～3 回、『簡単調理プログラム』を実施しています。参加者とスタッフでメニューを決め、買い出しから調理、後片付けまで全員で行います。簡単調理プログラムでは基礎的な調理スキルを身につけることを目的としているので、少ない手順で簡単に作ることでできるメニューに取り組んでいます。8 月には参加者のアイデアでひやむぎを作りました。レシピを知ることもちろんですが、食材を食べやすい大きさにカットすることや火を使って茹でたり炒めたりすることなど、初歩的な手順を安全に行えるよう練習をしています。買い出しの際には価格の相場や食材の保存方法などについて紹介することもあります。

一から料理を覚えようと思うとハードルが高く感じられるかもしれませんが、一つひとつの工程に少しずつ慣れていけるよう役割分担をしながら取り組んでいます。利用者さん一人ひとりが“楽しく、主体的に”プログラムに参加して、生活力をアップさせていけることを目指し日々活動しています。



希望の家

行事の報告

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、いかがお過ごしでしょうか。

まずは、希望の家で立派なカボチャを育てた利用者さんの紹介をします。

広い庭を活用したいとの思いから、庭の隅に畑を作り、トマト、ナス、サニーレタス、トウモロコシ、カボチャを作りました。カボチャは、雄しべと雌しべの受粉を行いました。上手くできるかな？とドキドキしながら見守っていましたが、立派なカボチャが出来ました。大喜びし、夕食作りをしている世話人に料理して頂くと(夕食作りをしている世話人の料理でいただくと)、美味し



い!!! 野菜だけに留まらず、ひまわりやマリーゴールド、ハーブや観葉植物も育てています。利用者さんは「作業所で作っているから、やってみたいと思っていた。野菜作りは楽しいから好き! 皆から美味しいと言われて嬉しかった。今後は、ほうれん草、白菜、空豆を育てる予定。」との事。今後も収穫が楽しみです♪ また、7 月 20 日には、利用者さん 4 名、職員 2 名で「すたみな太郎」にランチバイキングに行きました。焼肉、お寿司、から揚げや麺類、スイーツなどたくさん食べて、大満足。「美味しかった」「満腹になった」「また行きたい」と楽しく過ごす事が出来たようです。

暑さが一段落し、過ごしやすい季節となりました。読書の秋、食欲の秋、スポーツの秋と実り多い秋をお過ごしくださいませ。